

授乳支援がどのように雇用者に利益をもたらすか

母乳育児のビジネスケースから修正

母乳育児の従業員支援プログラムに投資することで、従業員の維持率の向上、生産性の向上、医療費の削減、病欠の減少などにより、3対1の投資収益率が得られることが証明されています。

最も急速に成長している労働層は乳幼児のいる女性です。



母乳育児は医療費を下げる

乳児の保健医療費の削減は、企業の医療保険請求の減少につながります。

母乳を受けていない赤ちゃんは医者をもっと訪れ病院でより多くの日を過ごし、授乳中の乳児よりも多くの処方薬を必要とします。授乳中の母親は、閉経前乳癌などの特定の疾患のリスクがより低い。

より多くの雇用者利益...

- 従業員の仕事の満足度と生産性を向上させる
- 全従業員の忠誠心と士気を高める
- コミュニティでファミリーフレンドリーな会社のイメージを拡散

授乳中の従業員の欠勤が少なくなる

自らの方針を通じて母乳育児を支援する雇用主は、従業員の欠勤を減らすことができます。

人間の乳は幼児の免疫系を高める 共通の小児病、感染症および皮膚炎から保護するのに役立ちます。母乳育児は一般的に健康であるため、母親や父親は、病気の子供を世話するために休暇を取る必要がなく、仕事にもっと時間を費やすことができます。

授乳支援プログラムを持つ企業の従業員の雇用率



より低い回転率

従業員は、職場が継続的な母乳育児のための支援的な環境を提供している場合、出産後に仕事に戻る可能性が高くなります。

経験豊富な従業員を維持できることは 出産後、派遣スタッフの雇用や交換スタッフの募集、雇用、訓練にかかる費用の削減/廃止を意味する。

自分の職場での泌乳プログラムの恩恵を受ける準備ができていますか？